

鹿兒嶋縣

有のそら

ま、拾八第

桐野利秋



此の馬を撰記あるは野澤中將と
 所も評の傍と後日も逢逢々々
 官城の馬をよむお湯を割入知能
 坂の相持利秋ハ殿おちを管を
 らゝま文やふ馬を表あ
 官軍を撰記あるは野澤中將と
 湯を撰記あるは野澤中將と
 よく遊けて野澤中將の馬を
 さらり通後侍と又々々
 中佐村田行方若ふぬるぬ
 今利秋と名くと

利秋の馬を撰記あるは野澤中將と
 湯を撰記あるは野澤中將と
 よく遊けて野澤中將の馬を
 さらり通後侍と又々々
 中佐村田行方若ふぬるぬ
 今利秋と名くと

編輯 桐野利秋
 出版 全井 福兵衛